

VI 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、香取保健所及び海匠保健所の検査業務を実施している。業務内容は、エイズ対策等に係る臨床検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査等である。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

性感染症対策として梅毒検査 177 件、エイズ対策として HIV 抗原・抗体検査 175 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 176 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 180 件を実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 2,509 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が香取・海匠管内施設から収去した食品の検査を 63 検体 486 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が香取管内施設から収去した牛乳の規格試験（細菌及び理化学検査）を 5 検体 30 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査を 5 事案、延べ 25 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 1 件、腸管出血性大腸菌 026 を 2 件、腸管出血性大腸菌 0103 を 1 件、腸管出血性大腸菌型不明を 2 件検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 7 事案、47 検体 1,004 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌を 11 件、セレウス菌を 1 件、ウェルシュ菌を 4 件、ノロウイルスを 30 件、アデノウイルスを 2 件検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。結果は良好であった。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査、千葉県衛生研究所及び厚生労働省が実施する外部精度管理調査に参加した。結果はいずれも良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	香取保健所	海匝保健所
血液	梅毒	TP 法	76	149	177	78	99
		STS 法	76	149	177	78	99
	HIV 抗原・抗体		76	149	175	78	97
	HCV 抗体		75	149	176	79	97
	HBs 抗原		75	149	180	81	99
尿	糖		-	-	-	-	-
	蛋白		-	-	-	-	-
	ウロビリノーゲン		-	-	-	-	-
	潜血		-	-	-	-	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
令和 4 年度		2,935	2,822	-	96	17
令和 5 年度		2,599	2,464	-	110	25
令和 6 年度		2,509	2,388	-	100	21
香取保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌	284	232	-	50	2
	腸管出血性大腸菌 0157	528	476	-	50	2
	その他の菌	-	-	-	-	-
海匝保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	759	748	-	-	11
	腸管出血性大腸菌 0157	938	932	-	-	6
	その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	香取保健所	海匝保健所
検 体 数		8	81	63	31	32
項 目 数		64	641	486	242	244
項目内訳	細菌数（生菌数）	8	80	63	31	32
	大腸菌群の有無	8	81	63	31	32
	黄色ブドウ球菌	8	80	60	30	30
	サルモネラ属菌	8	80	60	30	30
	腸炎ビブリオ	－	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	－	－	－	－	－
	カンピロバクター	8	80	60	30	30
	E.coli の有無	－	－	－	－	－
	E.coli の最確数	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	8	80	60	30	30
	腸管出血性大腸菌 026	8	80	60	30	30
	腸管出血性大腸菌 0111	8	80	60	30	30
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	香取保健所	海匝保健所
検 体 数		5	5	5	5	－
項 目 数		30	30	30	30	－
項目内訳	細菌数（生菌数）	5	5	5	5	－
	大腸菌群の有無	5	5	5	5	－
	比重	5	5	5	5	－
	酸度	5	5	5	5	－
	無脂乳固形分	5	5	5	5	－
	乳脂肪分	5	5	5	5	－

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3－(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分		事 案 数	計	便			その他 (便以外)
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
令和4年度		9	1,302	19(2)	24(2)	－	1,259(249)
令和5年度		5	29	14(5)	15	－	－
令和6年度		5	25	12(5)	13(1)	－	－
香 取 保 健 所	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	－	－	－	－	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 026	－	－	－	－	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
	培養	－	－	－	－	－	－
	新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－
海 匝 保 健 所	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	－	－	－	－	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	2	5	2	3(1)	－	－
	腸管出血性大腸菌 026	1	7	4(2)	3	－	－
	腸管出血性大腸菌 0103	1	6	3(1)	3	－	－
	腸管出血性大腸菌型不明	1	7	3(2)	4	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
	培養	－	－	－	－	－	－
	新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和4年度	10	検体数	81	2	64	-	15	-
		項目数	1,352	14	1,038	-	300	-
令和5年度	8	検体数	30	-	30	-	-	-
		項目数	443	-	443	-	-	-
令和6年度	7	検体数	47	-	43	-	4	-
		項目数	1,004	-	924	-	80	-
項目内訳	コレラ菌		47	-	43	-	4	-
	赤痢菌		47	-	43	-	4	-
	チフス菌		47	-	43	-	4	-
	パラチフスA菌		47	-	43	-	4	-
	腸炎ビブリオ		47	-	43	-	4	-
	NAG ビブリオ		47	-	43	-	4	-
	ビブリオ ミミクス		47	-	43	-	4	-
	ビブリオ フルビアリス		47	-	43	-	4	-
	黄色ブドウ球菌		47	-	43	-	4	-
	サルモネラ属菌		47	-	43	-	4	-
	セレウス菌		47	-	43	-	4	-
	ウェルシュ菌		47	-	43	-	4	-
	カンピロバクター		47	-	43	-	4	-
	エルシニア エンテロコリチカ		47	-	43	-	4	-
	エロモナス フィドロフィア		47	-	43	-	4	-
	エロモナス ソブリア		47	-	43	-	4	-
	プレジオモナス シゲロイデス		47	-	43	-	4	-
	下痢原性大腸菌		47	-	43	-	4	-
	腸管出血性大腸菌 0157		47	-	43	-	4	-
	腸管出血性大腸菌 026		47	-	43	-	4	-
	ノロウイルス		42	-	42	-	-	-
	ロタウイルス		11	-	11	-	-	-
	アデノウイルス		11	-	11	-	-	-
	大腸菌群		-	-	-	-	-	-
	細菌数(生菌数)		-	-	-	-	-	-
	その他 ()		-	-	-	-	-	-
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		11	-	11	-	-	-
	セレウス菌		1	-	1	-	-	-
	ウェルシュ菌		4	-	4	-	-	-
	ノロウイルス		30	-	30	-	-	-
	アデノウイルス		2	-	2	-	-	-

表 3 - (2) - イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況（当年度保健所別・再掲）

（単位：件）

項 目		香取保健所	海匝保健所
コレラ菌		23	24
赤痢菌		23	24
チフス菌		23	24
パラチフス A 菌		23	24
腸炎ビブリオ		23	24
NAG ビブリオ		23	24
ビブリオ ミミクス		23	24
ビブリオ フルビアリス		23	24
黄色ブドウ球菌		23	24
サルモネラ属菌		23	24
セレウス菌		23	24
ウェルシュ菌		23	24
カンピロバクター		23	24
エルシニア エンテロコリチカ		23	24
エロモナス フィドロフィア		23	24
エロモナス ソブリア		23	24
プレジオモナス シゲロイデス		23	24
下痢原性大腸菌		23	24
腸管出血性大腸菌 0157		23	24
腸管出血性大腸菌 026		23	24
ノロウイルス		22	20
ロタウイルス		11	-
アデノウイルス		11	-
大腸菌群		-	-
細菌数（生菌数）		-	-
その他 （ ）		-	-
合 計		504	500
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	7	4
	セレウス菌	1	-
	ウェルシュ菌	3	1
	ノロウイルス	16	14
	アデノウイルス	2	-

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	30
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	6
	牛乳理化学	4
陽性対照	大腸菌群の有無	9
	黄色ブドウ球菌	8
	サルモネラ属菌	8
	腸炎ビブリオ	1
	E.coli	2
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 0157	7
	腸管出血性大腸菌 026	7
	腸管出血性大腸菌 0111	7
	腸管出血性大腸菌 0103	1
	腸管出血性大腸菌 0121	1
	腸管出血性大腸菌 0145	1

(2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	結核菌（塗抹標本鏡検） ノロウイルス
その他（厚生労働省）	コレラ菌